

# 文書館の和本、いろいろ

専門研究員 重田香澄

## はじめに

- ・ 和本；日本で作られ、和綴じで製本された本。冊子。
- ・ モノとしての和本；個人や家、組織の活動が窺える資料

◎今回は、板本を中心に当館収蔵資料の和本を紹介

## 1. こんな本あります

- ・ 「東海道中膝栗毛」(小田家文書〈柳井市金屋〉和334)
- ・ 「新板増字消息往来」(内藤家文書〈下松市〉和漢68)
- ・ 「再板仮名手本忠臣蔵」(内藤家文書〈下松市〉和漢83)、「仮名手本忠臣蔵 五段目」(同84)

## 2. ちょっと深掘り

- ・ 「解体新書」(小田家文書〈山口市吉敷〉53)と医家の蔵書  
…蔵書のラインナップや書き込みにみる学びのあり方
- ・ 「里見八犬伝」(小野家文書951～957)と蔵書印  
…来歴を考える

## 3. ローカルな出版

- ・ 「改訂音訓大学」(河崎家文書\*1830)と明倫館版 \*美祢市四郎ヶ原  
…印刷時期から所有の契機がわかる？
- ・ 「柳つか集」(小田家文書〈柳井市金屋〉和122)と蕉門書林、柳井社中  
…趣味のコミュニティでの出版と地域文化
- ・ 「周防府 松崎天神鎮座考」(荒瀬家文書〈防府市〉246・247)と水門屋  
…ローカルな出版と著者の関係を窺う

## おわりに

和本周辺資料(入手関係資料、蔵書目録、貸借関連資料など)

…本と併せ見ること、本を取り巻く地域の歴史や文化の把握に

## 主要参考文献

小野美典「弘正方編『辨問の若菜』歌人略歴稿 一近世後期周防国三田尻の歌人たち一」(『桜文論叢』106、2022年) / 岸田稔明「柳井につぼん晴れ街道」(柳井につぼん晴れ街道協議会、2017年) / 蔵本朋依「山口県文書館所蔵『蔵版書籍総目録』について一附翻刻一」(『鯉城往来』4、2001年) / 神津武男「浄瑠璃本史研究」(八木書店、2009年) / 重田香澄「山口県内浄瑠璃関係史料の分布について一当館所蔵資料による見通し一」(『山口県文書館研究紀要』46、2019年) / 箱石大「山口県文書館所蔵の長州藩板本・木活字」(『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』104、2024年) / 村松洋「書入れ本に見る『解体新書』の受容：医学塾における情報の伝搬」(『日本医史学雑誌』70-1、2024) / 柳井市史編纂委員会『柳井市史 各論編』(柳井市役所、1964年) / 大和博幸「地方書肆の基礎的考察」(『近世地方出版の研究』、東京堂出版、1993年) / 吉本一雄「明倫館、蔵版局の出版事業「蔵版書籍総目録」から」(『文書館ニュース』40、2006年)